

長野広域連合 次期一般廃棄物最終処分場建設候補地選定結果報告会
全町民対象 意見及び質疑応答 要旨

- 日 時 令和5年11月14日(火) 19:00~20:36
○場 所 飯綱町役場2階会議室
○出席者 町民7名、長野広域連合環境推進課職員3名
飯綱町役場住民環境課職員2名

○意見及び質疑応答

	意見・質疑・要望等	回答・説明
1	エコパーク須坂と次期最終処分場の埋立物の違いは何か。細かな説明を。	次期最終処分場は、2か所の焼却施設から出てくるもの全て(焼却灰、ばいじん、熔融飛灰、熔融スラグ、熔融不適物)を埋めるという想定で大きさを検討している。須坂で埋め立てているのはこの内、熔融スラグ、飛灰処理物、熔融不適物の3種類。熔融スラグは7割がリサイクルに回っており、規格から外れているものを埋めている。焼却灰についても熔融して熔融スラグになる。(広域)
2	ばいじん、熔融飛灰をそのまま全部埋めるとのことだが、エコパーク須坂と比べて、より危険になるということか。	基本的にはキレート処理(燃え殻等の重金属を固定化)をし、薬品を混ぜ、溶け出さないよう処理をする。できるだけ環境負荷をかけない形で埋め立てる。(広域)
3	焼却して灰にすると放射性物質も濃縮されるが、その辺は測定したりチェックしたりしているか。また、検出限界値(下限値)はいくつか。	埋立物の放射能は年に4回測定をしている。監視基準は100Bq(ベクレル)/kgで不検出。(広域) ※後日確認回答: 下限値は10Bq/kg(広域)
4	東黒川区は次期最終処分場建設候補地の下手下流となる。八蛇川から3本の用水で、区の全ての水を賄っているが大丈夫(処理水が漏れない)か。	エコパーク須坂のパフレットにもあるが、遮水シートは5層構造になっている。また、漏水を検知するための測定電極を142個埋めていて、監視している。(広域)
5	下流地区に対しての説明会の予定は。	今回が下流地域も踏まえたなかでの、全町民を対象とした結果報告会となる。 〔下流地区〕区等からの要望があれば開催したい。(町)
6	①ごみ処理について、小布施町を除いている理由は何か ②須坂の前の最終処分場はどこに設置されていたか。 ③須坂の処分場で機械による遮水シー	①小布施町は独自〔中野市と共同〕でごみ処理を行っている。(広域) ②長野広域で埋立てを始めたのは今回が初めて。市町村毎に処理していた。(広域) ③施工時に遮水シートの接着が不十分で警

長野広域連合 次期一般廃棄物最終処分場建設候補地選定結果報告会
全町民対象 意見及び質疑応答 要旨

	意見・質疑・要望等	回答・説明
	<p>トの破損があったとのことだが、事故はそれだけか。</p> <p>④埋立期間が15年間ということだが、その後安定的な状態になるまでの期間はどのくらいか。</p> <p>⑤地蔵久保や袖之山区にも説明会が行われたということで、地元区の皆さんの気持ちはどうなのか。</p>	<p>報が鳴ったことがある。大きいものはこの2回。環境に影響が起きることは特にない。(広域)</p> <p>④埋め立て終了から15年程度を想定している。科学的や物理的な水処理は必要な期間続ける。(広域)</p> <p>⑤資料にある各区結果報告会「意見及び質疑応答要旨」のとおり。(町)</p>
7	<p>①須坂の仁礼地区での風評被害や住民の方々の今の思いをモニタリング等でされているか。</p> <p>②水処理はどのような過程か。また、耐久性はどのくらいか。</p> <p>③ゲリラ豪雨での想定雨量はどの程度か。</p>	<p>①住民のお話をアンケート等で取ってはいない。年に一回は区長さんをはじめ役員の皆さんに集まってもらい、1年間の報告をしている。検査結果の数値等を報告している。(広域)</p> <p>②最終処分場付近の水は大きく分けて3系統に分かれて水が流れている。埋立地の中に降った水は焼却灰等に触れるので、様々な形で薬品を混ぜてろ過し、下水道への放流基準が満たされるような形で綺麗にし、下水道に放流している。沈殿したものは脱水処理して汚泥を埋め立てする。埋立地以外の敷地内に降った水は、道路を作ったりして保水力が落ちるため、降った雨が一気に外に出ないように、調整池を作り、溜めてから流す形になっている。地下水は遮水シートの下を集排水管で下流へ流している。シートの耐用年数は、メーカー保証は15年間。実際には50年以上は持つという見解。(広域)</p> <p>③須坂の場合は、二つの浸出水調整槽の容量が3,000立方メートルある。また、1日60立方メートルを処理できる施設となっている。24時間雨量で120ミリ降ったとしても、二つの調整槽で一旦受け止められる。(広域)</p>
8	<p>①質疑応答の中で、飯綱町地蔵久保の現況地目が原野ではなくて、山林と回答している。今日の資料でも原野とな</p>	<p>①修正漏れです。申し訳ありません。(広域)</p>

長野広域連合 次期一般廃棄物最終処分場建設候補地選定結果報告会
全町民対象 意見及び質疑応答 要旨

	意見・質疑・要望等	回答・説明
	<p>っているのはどうしてか。</p> <p>②放流水が基準を満たすようになれば、河川放流するとの説明でした。基本的には下水道管に繋ぐという計画だったと思う。水質が基準を満たすようになったら、下水道放流は止めるということか。</p>	<p>②基準を満たすようになれば、施設を廃止し河川放流をする可能性が高いと思われる。(広域)</p>
9	<p>下流で住んでいる人や近隣住民からすれば、50年100年後がどうなるか不安の種になる。そのところは曖昧という形ではなくて説明を尽くすことが大事である。</p>	<p>明確に回答できるよう準備をしていきたい。(広域)</p>
10	<p>エコパーク須坂ができる前は各市町村で処理していたとのことだが、飯綱町ではどのように処理していたのか。また、最終処分はどこで行っていたのか。</p>	<p>信濃町と飯綱町の共同で処理する一部事務組合の北部衛生施設組合で処理していた。(町)</p> <p>※後日確認回答：最終処分は飯山陸送(株)の中野市豊津「ハサマ処分場」で処理。(町)</p>
11	<p>災害廃棄物は、材木とかコンクリートの瓦礫とか、特に焼却とか破碎とかせずにそのまま処理(埋立て)するということか。</p>	<p>基本的には災害廃棄物も、焼却炉を通ったものしか埋めません。不燃物は、災害を受けた市町村で処理をしている。(広域)</p>
12	<p>今回中条に決まったら、次の候補地として地蔵久保が上がる可能性はあるのか。</p>	<p>同様な質問が「意見及び質疑応答 要旨」にある。長野広域では「可能性とすればそうなる可能性が高い」と回答している。(町)</p>